

盛岡市「同性パートナーシップ制度」

盛岡市は、性的マイノリティに寄り添い、性別等に関わらず誰もが尊重され活躍できるまちづくりを進める一環として、令和5年5月をめぐに「同性パートナーシップ制度」を開始します。現在、導入準備中！

Q. 同性パートナーシップ制度って？

A. 同性同士の婚姻が認められていない日本ですが、自治体が独自に「結婚に相当する関係」として証明する制度です。



Q. [結婚に相当する関係]って？

A. 法律上の権利は生じませんが、医療機関でパートナーの病状説明を家族同様に受けられる、住宅に家族として入居可能になる等の可能性が広がります。受けられるサービスの内容はそれぞれの自治体や事業所等により異なります。

LGBTQ とは… レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（性自認が出生時に割り当てられた性別とは異なる人）、クエア（規範的な性のあり方以外を包括する言葉として使われている）やクエスチョニング（自らの性のあり方について特定の枠に属さない人・分からない人）の頭文字をとった言葉で、性的マイノリティ（性的少数者）を表す総称のひとつとして使われています。

“LGBTQ+”講座の修了生が自主グループを結成しました！

岩手のセクシュアリティを考える会

にじのわ

6月・7月にLGBTQ+講座「“LGBTQ+”アライの輪を広げよう！」を開催。「今後も交流したい」、「学びを続けていきたい」という修了生の同志7人で、自主グループを立ち上げました！

共同代表のご紹介と今後の活動に向けて一言

▶ **Kenta さん** 大学入学を機に岩手に移住し、今は同性パートナーと2人で暮らしています。LGBTQ+当事者としてセクシュアリティに関する学びを深め、自己理解や他者理解につなげたいと思っています。日頃の疑問やモヤモヤを喋ったり、時にはまじめに学習したり、ゆるりと有意義な時間を皆さんと共有できたら嬉しいです。

▶ **Sasaki さん** 岩手県男女共同参画サポーターをしています。男女共同参画を学校教育から浸透させようと活動しています。日本では、性の教育がおざなりにされ、性の話はタブーとして扱われがちです。子どもたちに正しい性の知識をどう伝えていけば良いか、グループ内で一緒に考えていければいいな、と思っています。

▶ **Ritsu さん** 自分の生きづらさの正体が分からずに苦しんでいた学生時代。その根源にあったものは情報不足と社会に根深くある偏見と差別。一人ひとりが自分の存在を否定せず済むように様々なことを考えるきっかけを作っていきたいです。LGBTQ+や性教育などについてグループで話していきたいと思っています。

グループの活動に興味がある、参加したい、という方はもりおか女性センターまで。

もりおか女性センター

(管理・運営：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて)

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019) 604-3303 FAX (019) 601-4031
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって1階
電話番号 (019) 604-3303 FAX (019) 601-4031
開室時間 月曜日～金曜日 10:00～12:00/14:00～17:00
休室日 土日祝、毎月第2火曜日、年末年始

最新の情報は
ホームページから！



事業のご案内、スタッフのつぶやき…
Twitter & Instagramはこちら！



Twitter



Instagram

● 女性相談

相談受付電話 019-604-3304

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。また、メール相談も受け付けます。(ホームページの相談フォームから)
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。

	相談開設時間	
月	10:00	～ 17:00
火	10:00	～ 17:00
水	10:00	～ 20:00
木	10:00	～ 20:00
金	10:00	～ 17:00

● 男性相談

相談受付電話 019-604-3304

- 男性の相談員による面接相談のみ。予約が必要です。
- 原則毎月第2土曜日に実施予定です。場所などの詳細はホームページ、またはお電話でご確認ください。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。

● LGBT相談

相談受付電話 019-604-3304

- 毎週金曜日。10:00～17:00
- 電話相談のみ。予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。

ひとひと
一女と男、ともに参画する社会をめざしてー

もりおか女性センター

もりおか女性センターは、女性の自立と社会参画を支援するとともに男女共同参画を推進する拠点です。

ニュースレター

2022年11月

No. 99

学ぶ

学習・研修の機会の場

出会う・力をつける

活動促進・交流の場

悩み・考える

女性相談

考え究める

調査・研究事業

知る

情報提供・収集場所

発行：もりおか女性センター



岩手の起業したい女性を応援します！

起業応援フォーラム 2022

11/23 (水・祝) プラザおでって3階

参加費
無料

【講演会 10:30~12:00】場所：おでってホール 定員：50人 ※要申込
対象：起業している、起業したい、起業に興味のある女性

●講演

あと
「夢をかたちにしたその後～起業の可能性」

講師：太野 由佳子さん

(株式会社クロス・クローバー・ジャパン
代表取締役 兼 プロダクトデザイナー)



太野 由佳子さん

飼い主のための猫用品ではない「猫のための猫用品」を40商品以上開発し、直営ECサイト「nekozuki」にて販売。猫の生態を学び、ねこずき研究所の猫社員と共に「猫目線のモノづくり」を徹底しグッドデザイン賞を5度受賞。2023年海外展開を開始予定。

●対談

太野 由佳子さん × 関 洋一さん

(管理会計実践サポート株式会社
代表取締役)

関 洋一さん



2018年まで盛岡市産学官連携研究センターインキュベーションマネージャー、盛岡市企業支援マネージャーなど岩手県内外で“起業世話人”として活躍。2019年より福島に拠点を移し、現在に至る。2007年から、もりおか女性センター起業講座の講師として、起業を目指す皆さんのチャレンジを応援しています。

【マーケット 12:00~15:00】場所：大会議室
対象：どなたでも

*atelier.blanche.kitchen

砂糖・卵乳製品を使用しない、ヴィーガンの洋菓子と米粉のグルテンフリースイーツ。



*ほっかむり屋

砂糖・卵・乳製品不使用&食品添加物無添加。100%植物性発酵あんこを使ったおやつ。



*Side dish & Snack

希少価値の高い盛岡産アロニアを使ったバイクドチーズケーキをはじめスイーツやお惣菜。



*FLEURIR

岩手県産のお花をドライにして入れた、優しい灯りと香りのポタニカルキャンドルやサシェ。

*かがみゆき

似顔絵の作成
お一人さま1,000円
要事前予約 (604-3303)



R4年度「女性起業芽でる塾」受講生による
チャレンジショップも出店！

*ほっと いやされ

おばあちゃん直伝の美味しい『おこわ』。
材料はすべて国産です。

事業のご案内

■なくそう！女性に対する暴力 2022

11/12(土)

～11/25(金)

今年度のテーマ
性暴力をなくそう！

ツイッタークイズ
「クイズ de パープルリボン」
女性に対する暴力に関するクイズを
期間中定期的に発信



パープルライトアップ
東北電力ネットワーク(株)鉄塔

街頭キャンペーン

場所：盛岡市役所・盛岡市保健所・盛岡バスセンター・JR盛岡駅・JR仙北町駅・JR矢幅駅・IGR盛岡駅
シンボルカラー「パープル」にちなんで啓発グッズを随時配布

もりおか女性センターの展示
パネル・メッセージTシャツ
パープルリボンツリー など

おすすめ動画

@パープルリボン 2022

期間中もりおか女性センターのYouTubeチャンネルでおすすめ啓発動画を紹介！



〈内閣府のポスター〉

11/12~11/25は、内閣府が定めた「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。DVや性犯罪、売買春、人身取引、セクハラ、ストーカーなど、さまざまな暴力で苦しんでいる人にメッセージを届けるとともに、暴力を容認しない社会を目指す運動が全国的に繰り広げられています。

終了！ もりおか女性センターフェスティバル 2022



「ジェンダー平等と女性のエンパワーメント」をテーマに4作品を上映した無料映画会と当センター利用団体活動紹介展示を行い、延べ142人の方にご参加いただきました。映画の感想の一部をご紹介します。

【メイド・イン・バングラデシュ】

・安価な製品が低賃金労働で作られることを実感。フェアトレードの重要性を感じた。
・「女性だから」と権利を保障されない状況に「なぜ？」と何度も思った。



© 2019 - LES FILMS DE L'APRES MIDI - KHONA TALKIES - BEOFILM - MIDAS FILMES



(c) 2020 MUSUBI Productions

【ぼくが性別『ゼロ』に戻るとき】

・性的マイノリティの人が30人中2~3人いるということを知った。自分の周りにも言っていない人がいるのかな。
・Xジェンダーへの理解が深まった。無意識の差別をなくそうと思った。

<講演会申込>

もりおか女性センターホームページ申込フォーム、または電話(019-604-3303)にて先着順に受付中

申込フォームは
こちらから →



<託児>

※講演会参加者のみ

有料 6か月から未就学児
子ども一人につき500円
先着3人まで。要事前申込

【わたしのヒーロー】

・こんな夫だったら良かったなあ。
・自分が子育てのために仕事をやめた時のことを思い出しました。夫のヒーローぶりにバンザイ！！
・夫の職場の理解のなさに驚いた。

